

メタバニア F8VPS Ver.5 UpGrade

フォーラムエイト メタバース

DX時代に必須のメタバースを構築



プログラム価格 (基本ライセンス)
¥550,000～ (税抜 ¥500,000～)
データ作成: 別途見積
※サーバ: サービスとして提供/
お客様側でのご用意のいずれにも対応
体験セミナー

3DVR空間とアバターを介したコミュニケーションツールを用いて、バーチャルオフィス・ショールーム、イベント・工場見学、作業訓練や業務管理など、用途・目的に応じたメタバースを自由に構築！

メタバニアF8VPSは、3DVR空間をメタバースとしてクラウド展開できるアプリのフレームワーク。PC、タブレット、スマホなどのWebブラウザで、現実と同様のリアルタイムコミュニケーションが可能なクラウドシステムを短期間で作成できます。

空間・モデルを自由に編集しメタバースを短期間で構築

目的・用途に応じて空間そのものを一から自由に作成・編集することも、既存の3DVRデータを最適化して編集し活用することも可能。

現実と同様のコミュニケーション

複数人での空間共有や、アバターによる会話・チャット、ビデオ通話・画面共有・共有ボードなどの会議室機能により、実際のオフィス勤務と同様のコミュニケーションを実現。

カスタマイズによる拡張

柔軟なAPI連携により、各種ERPシステムやWebアプリ、GPS測位情報によるモニタリング、様々なウェアラブルデバイスとの連携に対応。

提供形態

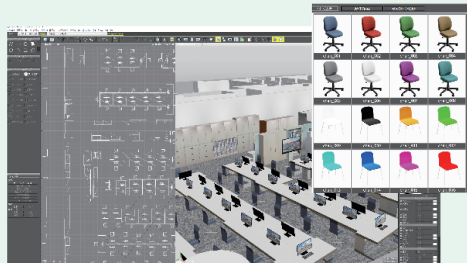
メタバニアF8VPS 基本ライセンス ¥550,000 (税別 ¥500,000)

※サーバ: サービスとして提供/お客様側でのご用意のいずれにも対応

基本機能	レイアウト	
	エディター	
	XRモード VRゴーグル/ホロレンズ連携対応	
	アバター 月額 ¥1,980/アカウント (税抜 ¥1,800)	ログイン管理
		Web会議
		チャット
		立ち話
オプション	バーチャル投票 ¥110,000 (税抜 ¥110,000)	
	目的に応じたシステム開発 健康管理機能、グループウェア連携、EC決済機能 etc.	

基本機能

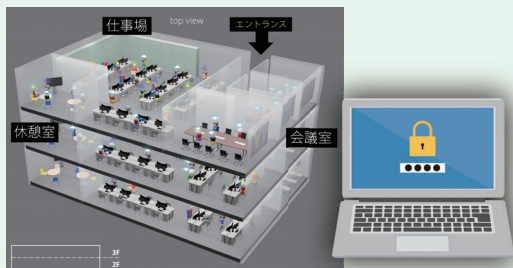
レイアウト



Shade3Dとの連携でさらに美しいバーチャル空間へ

弊社の提供する統合型3DCGソフト"Shade3D"と連携することができます。3DCGソフトならではの柔軟性や、CADソフトのような正確なモデリングにより、バーチャル空間内に存在する人物・オブジェクトをよりリアルな質感で表現することが可能です。

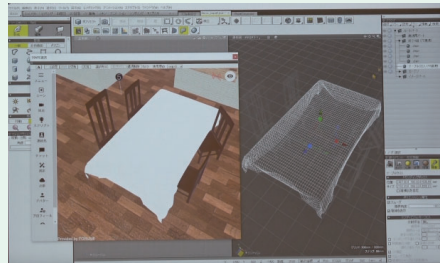
ログイン管理



ユーザーの行動を分析、ビッグデータとして収集

ユーザ認証システムを導入することで、IDとパスワードの登録により、オフィスやイベントの入退室管理が自動化され、個人情報の取得が可能になります。ワンタイムパスワードを使えば、有償イベントの入場チェックも行えます。

エディター



メタバース機能強化! Shade3Dで作ったモデルをすぐに活用

ブラウザ上の簡単な操作で3Dモデルの配置や編集、コンテンツ登録が可能です。Shade3Dで作ったモデルもメタバースですぐに活用できます。

立ち話・チャット



Web会議やチャット、近くにいる人と立ち話が可能

画面共有や共有ボードなど、シーンに応じて最適なやり取りができるよう、本製品では直感的な操作でコミュニケーションを開始することができます。

XRモード



圧倒的なリアリティ、圧倒的な満足感

2D表示と3DVR表示を切り替えることができます。裸眼での3D、またはVRゴーグルやホロレンズを利用した没入型の3Dに対応。360度見渡すことのできるリアルな体験を実現しました。展示会や工場見学、規模の大小を問わず形にすることができ、その可能性は無限大です。

展示品機能 New



データを「展示品」として設定し、ダイアログ表示できます。表示項目は画像、タイトル、作成者、概要、リンクの5種類です。展示品ダイアログは一覧から選択して表示できるほか、空間内のオブジェクトに紐付け、クリック操作で立ち上げることもできます。

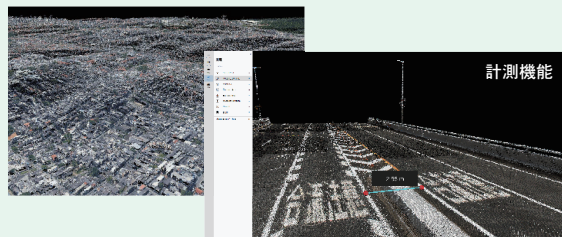
投票機能 Upgrade

展示品のダイアログ内に投票ボタンを設け、直感的に評価を登録できるデザインとなっています。投票は以下の3つの形式で利用できます。

- ・展示品ごとにポイントを設定するポイント形式
- ・展示品の順位を設定するランキング形式
- ・カテゴリごとに展示品の点数を設定するカテゴリ形式

学生クラウドプログラミングワールドカップ (CPWC) と学生BIM & VRデザインコンテストオンライン (VDWC) のノミネート審査・投票で活用されています。

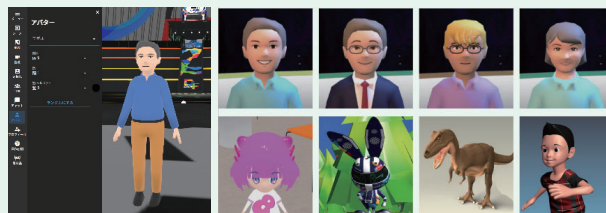
点群表示機能



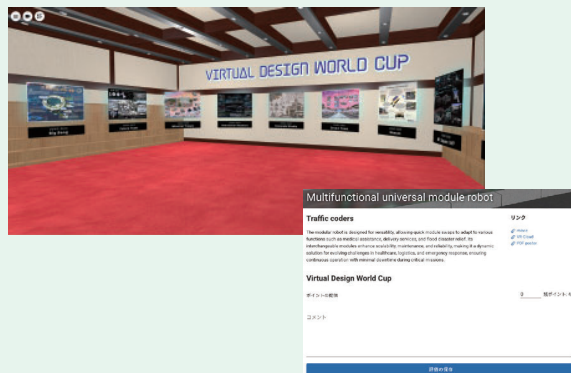
大規模点群データを表示、WebVR上での情報共有

メタバニアF8VPS上で大規模点群データを表示することで、場所を問わず複数人で現場の情報共有と遠隔協議を行うことが可能です。3Dモデルと同時に表示し、メタバース適用プロジェクトの活用や計画・点検・維持管理にも活用することができます。新たにWebVR上での計測機能が追加されました。

アバター 価格:月額¥1,980/アカウント(税抜 ¥1,800)



髪色や顔、アクセサリなどを変更し、見た目を自由にカスタマイズ可能です。アバターを介して現場と遠隔地の間でテキスト・音声・動画などを利用したコミュニケーションが可能。メタバニアF8VPS内でアバターによるWeb会議を開くことができます。



システム開発例

健康管理 健康状態を可視化



ウェアラブルデバイスと組み合わせることで体温や心拍数のモニタリング、健康状態を可視化。気温と連動させた熱中症対策機能などを開発することができます。

※デバイスによってはデータ連携できない場合もございます

グループウェア連携 効率化を支援



弊社の提供するグループウェアをはじめとするさまざまなサービスと連携する機能です。スケジュール機能、タスク管理、掲示板機能、文書管理、スキルシートや、クラウド型ERP (経営資源管理) システムと連携した給与・人事データ管理、非常時に安否確認の連絡を行うためのBCP非常時連絡アプリなど、円滑なリモートコミュニケーションを支援します。

EC決済 バーチャル店舗で リアル店舗のような便利さを演出



- イベントの物販エリアにて関連グッズの販売
- メガネや帽子、ファッションの試着・即販売を可能に
- お化け屋敷などのアトラクションに必要なチケットをその場で購入
- セミナーで紹介した関連書籍の購入

適用事例

バーチャルオフィス

櫻井工業株式会社

メタバニアF8VPSをベースに独自のバーチャルオフィス「Sakurai Collabo」を構築しました。基幹業務システムにF8VPSが有するコミュニケーション・ツールを始めとする各種バーチャルオフィス機能が連携。いつでも・どこでも・誰とでも必要な情報交換や知識共有が可能な、業務効率化を駆動する環境を整備しています。



バーチャル展示会

アカマツ株式会社

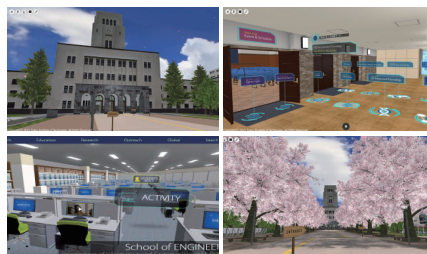
四国初となるリアルとバーチャルのハイブリッド展示会を開催しました。F8VPSを利用したバーチャル会場ではOA機器やサブスクリプション製品を中心に、資料閲覧やプロモーション動画の再生、商品の鑑賞などができます。出展社によるセミナーコーナーや、抽選、アンケートも盛り込み、2日間で延べ1000人以上の方がアクセスするなど、販売促進に役立てられました。



バーチャルキャンパス

東京工業大学 Tokyo Tech ANNEX

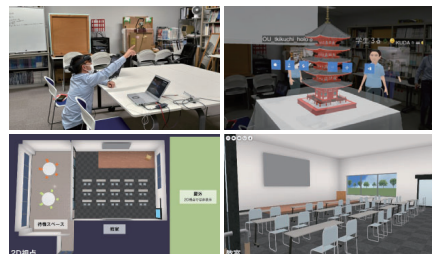
東京工業大学の情報発信・広報に使用する「バーチャルキャンパス」としてFORUM8バーチャルプラットフォームシステム（F8VPS）を導入。キャンパスおよび建物、研究室、会議室、イベントホールなどが再現され、3D空間内での学内散策に加えて、学校紹介動画コンテンツ、研究室紹介や関連資料の提供、会議システムとの連携などの機能を搭載しており、海外向けのリサーチ・ショーケースやジョイントワークショップなどのイベントで活用されています。



MR連携システムを利用した バーチャル教室・講義

XR技術を用いた次世代コミュニケーション プラットフォーム開発事業

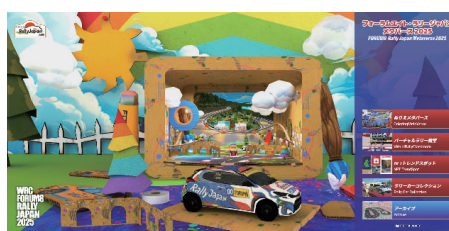
3DVRをクラウド上でインタラクティブに活用できるメタバニアF8VPSの特徴を活かし、大容量・低遅延・同時多接続性を活かしたプラットフォームの設計・実装や共通機能抽出・MRデバイスを使った低遅延・多拠点リアルタイムシステム対応の開発を行いました。



イベント

バーチャルフォーラムエイトラリージャパン 2024/2025

FORUM8 RALLY JAPAN 2024のRally Fan Festaにて、サービスパークとなる豊田スタジアムをメタバニアF8VPSで構築し、イベントブースでもメタバース体験を提供しました。2025年「ぬりえメタバース」ではラリージャパン関連イベントにおいて参加者が作成したぬり絵作品がメタバース内に展示されます。

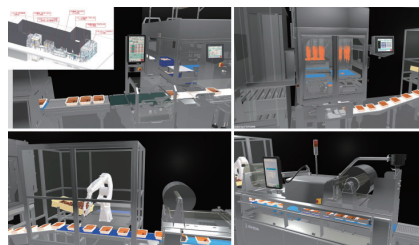


ラリージャパンメタバース2025

産業活用

株式会社インダ

お弁当トレー包装の自動化ラインの平面図による提案に加え、より実際のラインに近い形で、お客様にご覧いただけるようにメタバース及びVRを活用したライン提案の実現に向けたプロジェクト。機器を製作して設置するまで分らなかった部分が、見えてくることが期待される。また、VRデバイスを組み合わせて利用することで、機械設置後の通路幅や、圧迫感などを事前に検討することが可能です。



企画・広報プラットフォーム—VR国総研

国土交通省 国土技術政策総合研究所

国土交通省 国土技術政策総合研究所（国総研）旭庁舎の空間を再現。自由に見学・散策でき、実験施設の紹介や研究成果の動画等も閲覧可能です。官民連携によるインフラDX推進の研究開発、研究所のバーチャルツアーへの活用や、国総研の取組を周知するための企画・広報プラットフォームとして、様々なシーンで利用できるシステムです。



ラリージャパンメタバース2024



観光

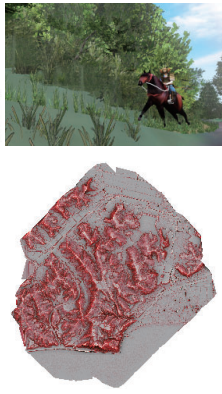
熊本県玉名市

「たまなメタバース」として玉名市の魅力を発信するメタバース空間を構築。玉名市の観光名所や花火大会などを再現したシーンが盛り込まれています。メタバースにまじもんF8NFTSの機能を追加した「玉名かるた」や、メタバース空間で玉名の特産品を見つけたり、観光スポットを訪問することで、「玉名かるたNFT」を獲得。ゲーム感覚で楽しみながら、玉名の魅力に親しめます。

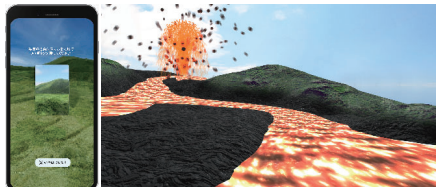


秋田県男鹿市

観光や教育を目的とし、寒風山での過去に実際に起こった噴火の様子や、地形変化の様子をメタバースや、現地でのWebARを通じて体験が可能。また、国指定重要文化財である、赤神社 五社堂では、鬼が積んだとされる999段の石段伝説のシーンをWebARでわかりやすく再現をしました。また、史跡である脇本城跡の景観と、土地の起伏を体感できる赤色立体地図の3次元化イメージをメタバースで再現しました。麓の登城口やかつての往来である天下道、内館地区等の風景を見ることができ、現地のQRコードとAR機能により騎馬武者が天下道を駆けるシーンや赤色立体地形の重畳表現を体験することができます。



赤神社五社堂AR



寒風山ジオサイトVR/AR

3D都市モデルを活用したデジタルシティ体験

栃木県宇都宮市「スマートシティの実現に向けた取り組み（Uスマート推進協議会）」採択

外出制限中でも効果的な社会科教育の実現を目的として、LRTを含む宇都宮駅周辺や消防署・浄水場・焼却場など、社会科見学で訪れる主要な施設の3Dモデルをウェブ上に構築しました。通常は見られない視点での探索や解説の視聴、設備の稼働アニメーション等が含まれ、学校教育における有効性を検証し、導入。Digi田（デジデン）甲子園2023の宇都宮代表コンテンツに選出されました。



地域教育・防災のDX化サポート

山梨県都留市 都留市探究型学習塾・市民大学×デジタル人材育成を目的とした都留文科大学多目的教室棟（仮称）整備事業

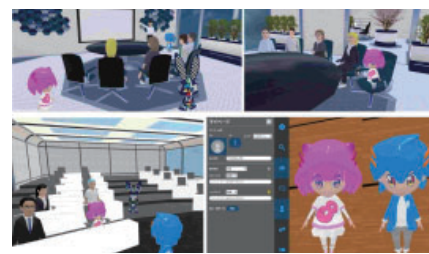
UC-win/Roadにより都留文科大学構内のデジタルツインを再現し、メタバニアF8VPSでメタバースとして展開しました。デジタルツインでのオープンキャンパスツアーや教育実習シミュレーション、災害時の避難誘導訓練シミュレーション実施が可能です。VRゴーグルとの連携も可能で、今後、他の教育機関や自治体でも防災・減災シミュレーションなど様々な応用に活用予定。



就業・社会参加支援への活用

一般財団法人 機械システム振興協会「令和5年度イノベーション戦略策定事業」採択

AIを連携してメタバース空間内でのコミュニケーションを最適化し、引きこもりユーザを中心とした層の就業・社会参加支援プラットフォームとして活用。あらゆる人が社会貢献できる環境・仕組みとして広く展開する。ERPシステムとの連携や、農業・水産・ヘルスケア等の体験についても視野に入れます。



メタバース人事

摂南大学 経営学部 経営学科 塚田研究室

メタバースプロジェクトチームで進められている「メタバース人事」では、企業のリクルート活動における様々な制約をF8VPSで解決する試みを行っています。メタバース空間内の説明会会場で人事担当者がプレゼンを実施し、画面共有で資料を配布できる「Web会議機能」。経営陣と直接話をしたり、アバターや「立ち話機能」を利用して学生が若手社員や内定者と交流を行う等、コミュニケーションの機会創出にも有効です。

